

令和7年9月16日

各報道機関文教担当記者 殿

文部科学省 令和7年度「未来を先導する世界トップレベル 大学院教育拠点創出事業」採択に関する 学長の記者会見について

このたび、金沢大学は、文部科学省令和7年度「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」(※)に北陸先端科学技術大学院大学を連携大学、富山大学および福井大学を参画大学として申請し、採択されました。

本事業は、「徹底した国際拠点形成（国際化）」と「徹底した産学連携教育」、組織改革・推進体制の基盤構築等を通じて、全学的な大学院改革を進め、質の高い博士人材の増加を図る大学院教育拠点の形成を支援するものです。本事業には、「総合型」と「特色型」の区分があり、「総合型」には18件の申請があった中、本学を含む4件が採択されました。

金沢大学は、10年後の将来像として「国内外の優秀な学生に選ばれ、新たな価値を創造する博士人材を育成し、我が国と世界へ持続的に輩出する大学」を掲げます。この将来像を実現するため、「より開かれた環境のもと、多様なセクターとの協働により博士人材を育成する大学院教育への転換」を大学院改革ビジョンに据え、大学院教育を抜本的に改革します。本事業では、新たに設置する大学院先導教育推進機構（仮称）が中核となり、大学院の研究教育環境の充実と、大学院教育における大学連携を深化させ、社会との協働を通じて、未来への新たな価値を創出する博士人材の育成・輩出を加速します。

ついては、本学の事業構想に関する学長の記者会見を行いますので、当日の取材・報道をお願いします。なお、当日はオンライン（Webex）も併用し、同時中継にて配信します。

【文部科学省 令和7年度「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」 採択に関する学長の記者会見】	
日時	令和7年9月18日（木） 14時30分～（1時間程度）
場所	金沢大学角間キャンパス 本部棟6階 大会議室（金沢市角間町）
出席者	和田 隆志 金沢大学長 坂本 二郎 金沢大学学長補佐（研究力強化・社会共創推進担当）／ 大学院新学術創成研究科長〔事業責任者〕 森本 章治 金沢大学理事（総括・大学改革・教育・情報担当）／副学長 寺野 稔 北陸先端科学技術大学院大学長（オンライン出席）

(※) 文部科学省「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」:

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/index_00002.html

<取材に関してのお願い>

- ・当日の取材を希望される場合は、別紙取材申込書を9月17日（水）15時までに
広報担当までお送りください。

【本件照会先】

■学務部学務課学務企画係 嘉信
TEL: 076-264-5199

【広報担当】

■広報戦略室 鍛冶
TEL: 076-264-5024
FAX: 076-234-4015
Mail: koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

別 紙

取材を希望する場合は、本申込書を
9月17日（水）15時までに
広報戦略室へ送信してください。

FAX：076-234-4015

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込日：令和7年9月 日

文部科学省 令和7年度「未来を先導する世界トップレベル 大学院教育拠点創出事業」採択に関する 学長の記者会見 取材申込書

下記の事項について、ご記入をお願いします。

取材形態： 対面 ・ オンライン

(いずれかを選択してください)

報道機関名： _____

取材記者氏名： _____ 様

連絡先： [電話番号] _____ (_____)

[E-mail] _____

(オンラインでの取材の場合、必ず E-mail を記入してください。
Webex の接続情報をお送りします。)

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

テレビカメラ等の内訳（台数）： _____

(例) テレビカメラ 1台

<取材申込先>

金沢大学広報戦略室 鍛冶

TEL：076-264-5024

FAX：076-234-4015

Mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

多面的な連携が生み出す「知」の共創と往還による新価値創造人材の育成・輩出拠点

申請大学：金沢大学
連携大学：北陸先端科学技術大学院大学
参画大学：富山大学，福井大学

金沢大学憲章

地域と世界に開かれた
教育重視の研究大学

金沢大学未来ビジョン

志
大学院の飛躍的な機能強化

【10年後の将来像】

国内外の優秀な学生に選ばれ，
新たな価値を創造する博士人材を育成し，
我が国と世界へ持続的に輩出する大学

【大学院改革のビジョン】

より開かれた環境のもと，多様なセクターとの協働により
博士人材を育成する大学院教育への転換

【人材像】

未来への新たな価値を創造し，
社会の持続的な発展を牽引する博士人材「新価値創造人材」

本学の理念と基本的方向性

- ・「未来知」による社会への貢献
- ・教育と研究をつなぐ博士人材育成
- ・北陸地域4国立大学の連携基盤と波及
(石川県・富山県・福井県)



多様なセクターとの協働による開放的かつ共創的な大学院教育へと転換し，
大学自身の「変革」のみならず，社会の「変容」に働きかけます。

世界標準の研究教育環境による若手研究者育成と国際化
非連続なイノベーションを創出し続ける世界的研究拠点

北陸地域は日本・世界の
ニッチトップ企業が集積
北陸モデル

ニッチトップ企業

✕ 新価値創造人材

＝ 世界と伍する

日本全体への波及